



袋田の滝キャラクター「たき丸」

郵便局との連携について

平成30年4月19日

茨城県大子町

1. 大子町の紹介

①位置



茨城県の最北西端に位置し、
東京から直線で130km



②大子町（だいがまち）の概要

- 面積：325.76 km²
- 人口：17,572人（H30.4.1）
- 高齢化率：42.71%（H30.4.1）
- 財政力指数：0.327（H27～29）
- 地勢：面積の約8割が山林
- 気候：高温多雨（寒暖の差が大きい）
- 主な産業：観光（年間100万人）、農林業



③ 自然・観光



国指定名勝 袋田の滝



清流 久慈川



県内唯一の温泉郷

④特産品



栽培の北限奥久慈茶



観光りんご園（50軒）



大子漆（生産量全国2位）



奥久慈しゃも
（全国地鶏味の品評会で第1位に）



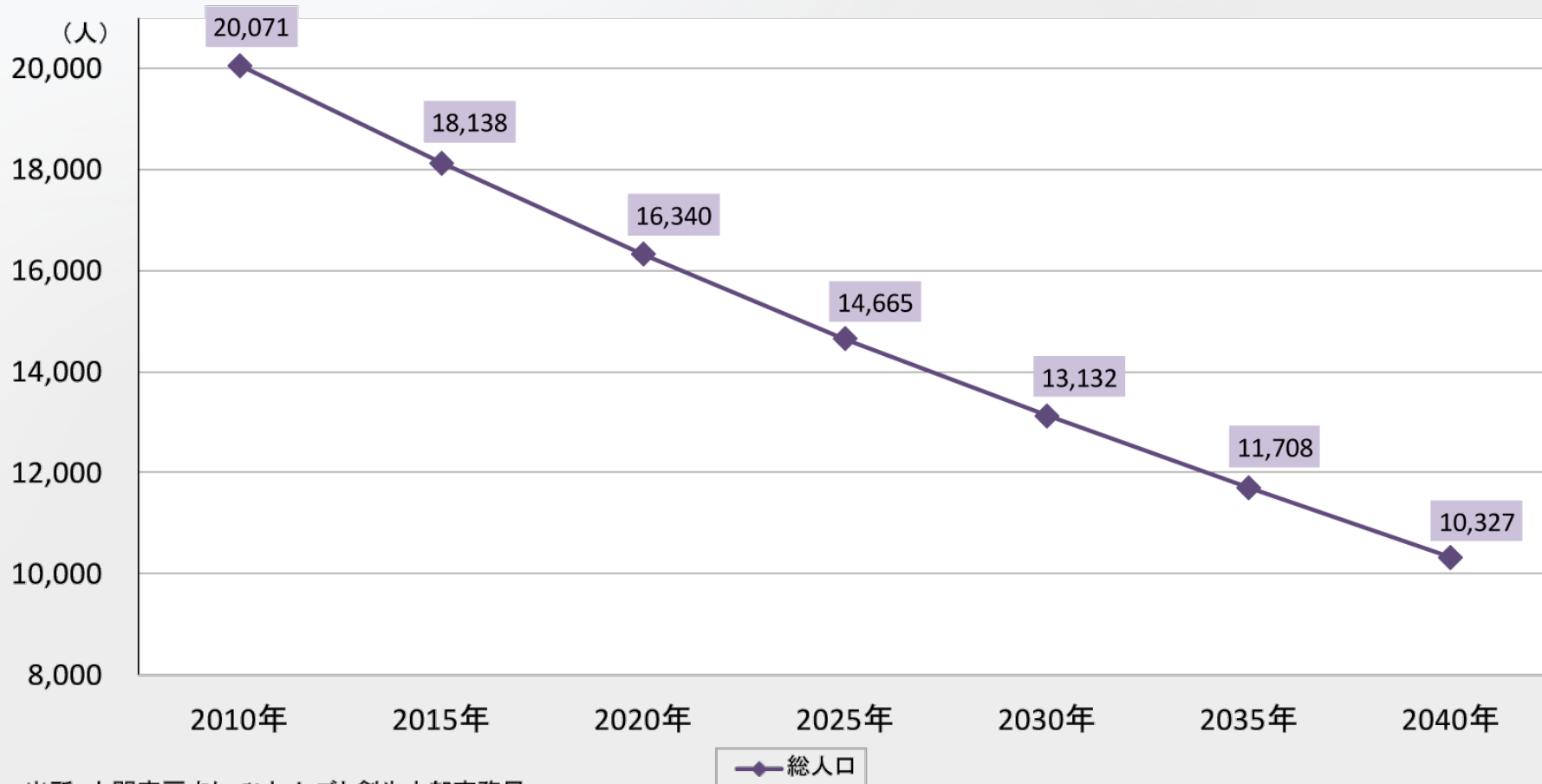
常陸大黒



こんにゃく（発祥の地）

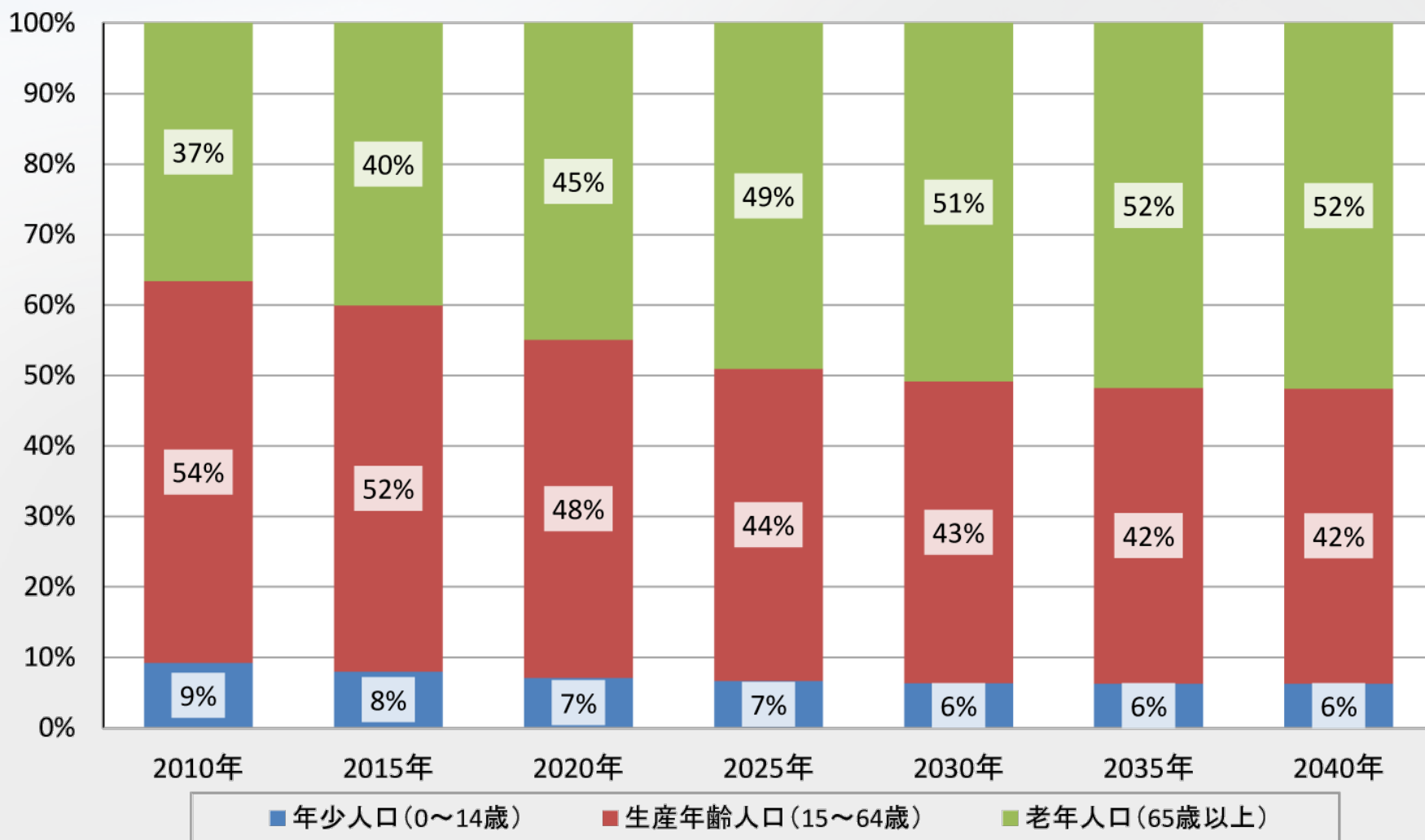
2. 大子町の現状と将来

① 総人口の推計



出所：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局

②年齢区分別人口の推計



③人口の将来目標

○2040年， 総人口「11,500人」を目指す

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部では、
2040年， 総人口「10,327人」と推計

○年齢構成の改善を目指す

そのために

⇒合計特殊出生率「2.0」を目指す。

⇒転出の抑制と移住定住の促進

④ 長期的な対策の方向性

視点① 「しごとづくり」

⇒ 地場産業の振興と人材確保・育成，交流人口増加

視点② 「ひとづくり」

⇒ 結婚・出産・子育て支援と交流人口増加

視点③ 「まちづくり」

⇒ 人材確保・育成，交流人口増加，地域の拠点とネットワーク整備

⑤ 目指すべき将来の方向

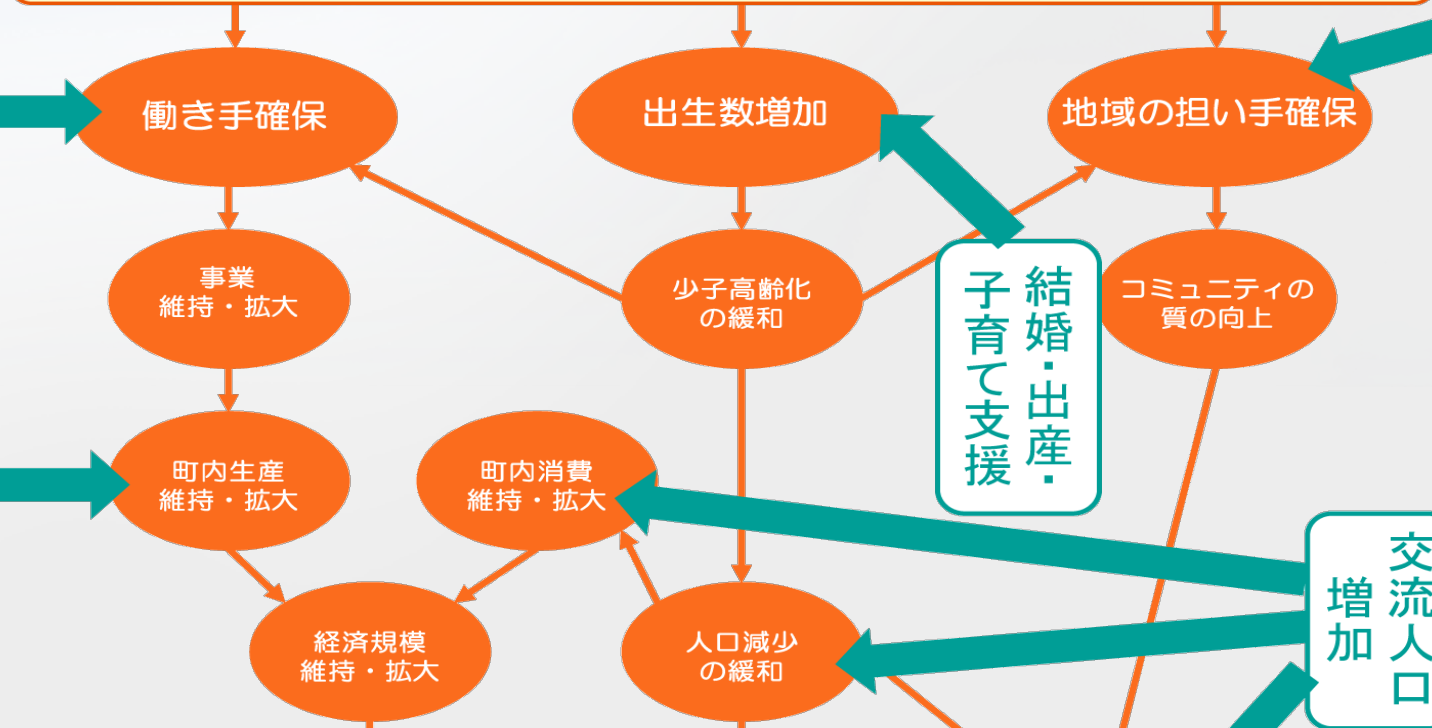
若者が留まる、帰ってくる、入ってくる

人材確保・育成

地場産業の振興

人材確保・育成

人口と経済とまちの「好循環」



若者が住みたいまち

魅力的なしごと

交通利便性確保

活力あるまち

地域の拠点とネットワーク整備

⑥結婚・出産・子育て支援策

この町いいね! 子育て支援最前線の町



大子町は、日本一の子育て支援の町をめざしています。
豊かな自然環境の中で、ゆとりのある子育てを支援します。
若者の未来を支え、子育て世代の力になります。



大子町長
藤引久男



学童期・思春期

教育ローン助成で就学を支援

大子町公営の児童館に於ける教育ローン助成の取組を、さらに最大10万円助成

県立大子清流高校を支援

(給付型奨学金)奨励金(給付型奨学金)の活用

乳児ふれあい体験学習で次世代を育成

英語技能検定試験費用を助成

(中学生・高校生)英検受験費用(入会費)及び予備校代を全額助成

中学校部活動費を助成

(遠征費)や備前等の出来助成

スクールバスの運行・遠距離通学者への助成

スクールバスの運行及び通学時給食(1人1日)の助成

定例集入学全額助成

放課後児童クラブ・放課後子ども教室でサポート

学校給食費無料

教材を無償給付

子育て世帯住宅建設助成金を支給

16歳以下のお子さんがかかる世帯に建設費の一部を助成

子育て支援住宅を確保

(16歳以下の若者の人数に於いて)家賃減額

保育所(園)保育料・幼稚園授業料が無料

フットサルコートで絵本をプレゼント

任意予防接種(インフルエンザ)が無料

病児・病後児保育(一時保育)によるサポート

ファミリーサポート・センターが育児を支援

子育て支援センターが育児を支援

任意予防接種(ロタウイルス)が無料

チャイルドシート購入費を助成

(購入額の半額を助成(助成上限1万円))

0歳児から高校終了まで医療費が無料

乳児健診(標準3回)が無料

新生児すくすく祝い金を支給

(第1子:10万円、第2子:20万円、第3子:30万円)

出産お祝い金を支給

パパママ教室を開催

妊産婦の医療費(出産翌月まで)が無料

全ての妊婦健診及び産婦健診が無料

電子母子手帳「すくすくマイアリー」サービス提供

子育て応援情報誌「アヒル」を配布

妊産前・妊産後任意予防接種(風疹)が無料

妊産前・妊産後任意予防接種(風疹)が無料

不妊治療費を助成

1回の治療(1万円)以内

新婚世帯結婚新生活費用を助成

(家賃などの上限1万円×3ヶ月)



子育て支援住宅(16戸)の入居者を募集しています

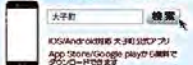
住宅名	戸数	間取り	家賃
上小川第二住宅 (大子町頃藤40114)	6戸	3LDK	5万円 ※子の人数に応じて 1万円~2万円の減額あり
内大野住宅 (大子町内大野1906)	4戸	3~4LDK	
池田住宅 (大子町池田1925-1)	6戸	2~3LDK	所得に応じて最大42,200円 ※子の人数に応じて10%~20%の減額

募集期限 2月16日(金) 問合せ:建設課 0295-72-2611

全て新築
一戸建て



町の情報をアプリでお知らせ



お問い合わせ先

〒319-3526
茨城県久慈郡大子町大子866番地
大子町 TEL.0295-72-1111(代表)



3. 郵便局との連携

- ①町内郵便局数 11局
- ②町と郵便局の意見交換会の開催
- ③連携協定 2件

○地域における協力に関する協定

住民が安心して暮らせる地域社会づくりに資するため郵便局員が発見した情報の提供をする。

- ・ 高齢者，障がい者，子ども等の異変を発見
- ・ 道路の異常を発見
- ・ 不法投棄が疑われる廃棄物の発見

○災害発生時における大子町と大子町内郵便局の協力に関する協定

災害が発生した場合、次の事項について相互に協力要請をする。

- ・ 緊急車両等としての車両の提供
- ・ 避難所開設状況及び被災者の避難者リスト等の情報の相互提供
- ・ 郵便局ネットワークを活用した広報活動
- ・ 災害救助法適用時における郵便業務に係る災害特別事務取扱及び援護対策
- ・ 道路等の損傷状況の情報提供
- ・ 避難所における郵便物の収集・交付を行うための必要な事項
- ・ 株式会社ゆうちょ銀行の非常払いの取扱い
- ・ 株式会社かんぽ生命保険の非常取扱い
- ・ そのほか、双方から要請があったもののうち協力できる事項

④郵便局のみまもりサービス事業を活用

○訪問による生活状況の確認

申し込みされた高齢者等の自宅へ定期訪問し、生活状況を確認後、確認結果を指定のご家族等へ報告（加入者 149名）

○電話による毎日の体調確認

毎日指定の時間帯に利用者宅宛に電話（オートコール）をかけ、自分の健康状態にあった番号を押していただくことにより、体調を確認。確認した結果は指定の報告先へメールで報告（加入者 19名）

⑤郵便局における証明書交付サービス

コンビニエンスストア等に設置されているキオスク端末（マルチコピー機）を上小川郵便局に設置して証明書の交付が受けられるサービスを開始

○受けられるサービスは

- ・ 住民票の写し
- ・ 印鑑登録証明書
- ・ 戸籍謄（抄）本
- ・ 戸籍の附票
- ・ 課税（非課税）所得証明書

※手数料は役場窓口と同額となります。

4. 郵便局へ期待すること

大子町は過疎地域であり，広い面積を有することから，各地域に存する郵便局に期待する活動は多々あります。

①安心・安全のための地域見守り活動

(地域における協力に関する協定締結済)

②災害発生時等の被災者支援活動

(災害発生時における大子町と大子町内郵便局の協力に関する協定締結済)

③町が発行する各種証明書の交付

(1 郵便局(上小川郵便局)においてキオスク端末設置)

④交通弱者対策としての買い物支援活動

⑤町への申請などの受付事務など